

平成24年度

# 事業報告

平成24年4月1日から  
平成25年3月31日まで

公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター



# 事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

## 法人の概況

### 1. 設立年月日

昭和63年10月1日

平成24年4月1日（公益財団法人へ移行）

### 2. 定款に定める目的

この法人は、堺市内における中小企業に勤務する勤労者等に対し、総合的な福祉事業を行うことにより、勤労者の福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業の振興及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

(1) 中小企業勤労者等の福利厚生事業

(2) 勤労者等のための施設の管理運営事業

(3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

### 5. 主たる事務所

主たる事務所所在地	堺市堺区田出井町2番1号 堺市立勤労者総合福祉センター内
事務局長	梅田 幸男
電話番号	072 221 6700

### 6. 出捐者等の状況

(金額単位：千円)

出捐者	出捐金額	比率
堺市	30,000	50.01%
堺商工会議所	2,000	3.33%
その他	27,990	46.66%
合計額	59,990	100.00%

## 7. 役員等に関する事項

【理事】5名以上 10名以内

(平成25年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
理事長	堀畑 好秀	堺商工会議所 副会頭	非常勤
副理事長	一瀬 幹雄	公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	常 勤
常務理事	梅田 幸男	公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター 事務局長	常 勤
理 事	今田 光俊	大阪労連 堺労働組合総連合 議長	非常勤
理 事	小坂 弘行	ピーシーメディア 株式会社 営業部長	非常勤
理 事	砂田 千秋	株式会社CLC 代表取締役	非常勤
理 事	照山 秀人	財団法人 大阪労働協会 調査役	非常勤
理 事	濱田 毅司	全労済 大阪府本部 常務執行役員	非常勤
理 事	宮下 鉦二	社会福祉法人 野田福祉会 理事長職務代理者	非常勤
理 事	宮地 達也	ニワダネットワークシステム 株式会社 流通・総務部 部長	非常勤

【監事】2名以内

(平成25年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
監 事	下村 博文	近畿労働金庫 堺支店 支店長	非常勤
監 事	林 大司	林公認会計士事務所 公認会計士	非常勤

【評議員】5名以上 10名以内

(平成25年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
評 議 員	植松 高志	堺経営者協会 専務理事	非常勤
評 議 員	岡 悦子	社会福祉法人 あおば福祉会 おおぞら保育園 施設長	非常勤
評 議 員	越智 要	連合大阪 大阪南地域協議会 堺地区協議会 副議長	非常勤
評 議 員	柏 良治	株式会社 サンボウ 取締役営業部長	非常勤
評 議 員	勢口 俊彦	株式会社 大阪教育研究所 経理課長	非常勤
評 議 員	松田 昭	堺商工会議所 専務理事	非常勤
評 議 員	森 俊弘	株式会社 堺精機 代表取締役社長	非常勤
評 議 員	米澤 邦明	株式会社 はり源 代表取締役	非常勤
評 議 員	米澤 博隆	堺市 産業振興局長	非常勤

【顧問】1名

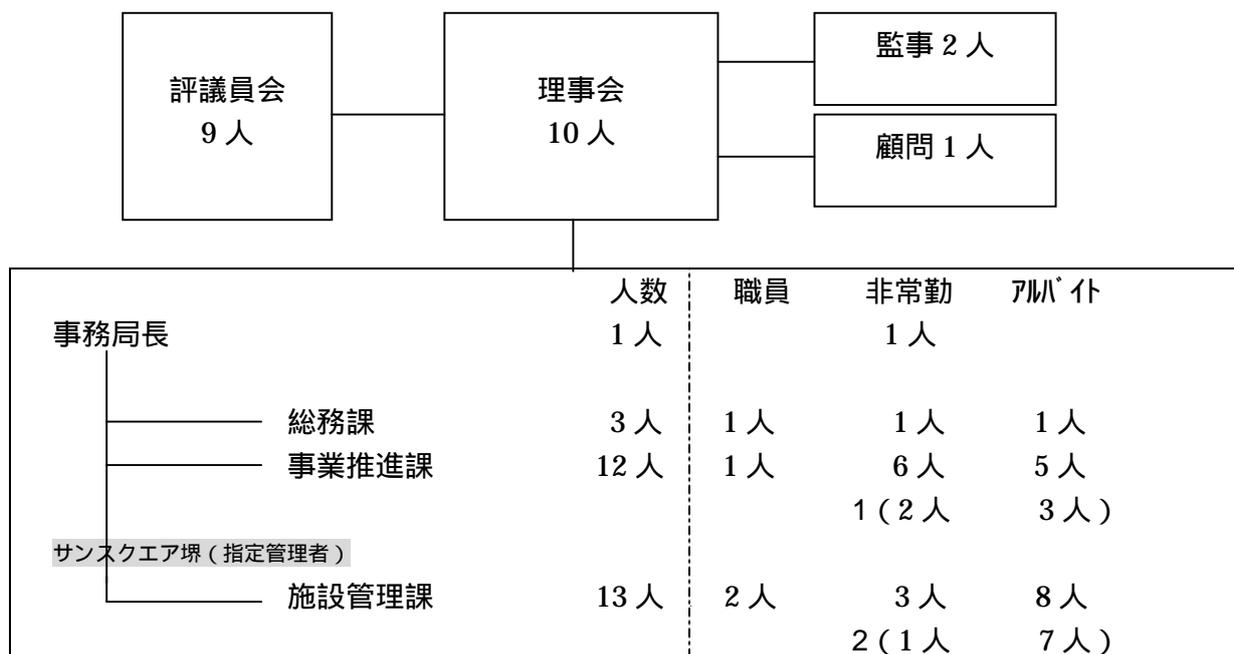
(平成25年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
顧 問	藤原 博	公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター 前 副理事長	非常勤

## 8 . 職員に関する事項

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

### ( 1 ) 組織図



(注) 常務理事は、事務局長を兼務。

(注) 1 括弧は、会員拡大担当者数。

(注) 2 括弧は、サンスクエア堺受付担当者数。

### ( 2 ) 職員の状況

区 分	24 年度	23 年度	前年度末比増減
常 勤	4 人	4 人	-
非 常 勤	11 人	10 人	1 人
アルバイト	14 人	13 人	1 人
合計 / 増減	29 人	27 人	2 人

(注)常勤職員数には、堺市からの派遣職員を 2 人含む。

## 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

当サ - ビスセンタ - は、設立以来、勤労者の福祉の増進並びに中小企業の振興発展に寄与してまいりました。

平成 24 年 4 月 1 日付けで公益財団法人へ移行し名称を『公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター』として新たなスタートを切りました。

サ - ビスセンタ - 事業は、常に会員ニ - ズを的確に把握し満足のいくサ - ビスの提供が求められますが、限られた収入の中では実施できるサ - ビスにも限界があり、喜ばれる事業の実施にも影響が出ます。平成 23 年度に実施した会員アンケートを分析しスケ - ルメリットを活かした福利厚生事業のさらなる充実を図るため、常に新鮮な事業を実施するとともに会員拡大を最重点課題として捉えてまいりました。平成 24 年度末の会員数は 14,334 人を有しております。

経営面においては、市の補助金に依存しない自立への取組を求められているのが現状であります。経営の安定のために、平成 24 年度は、慶弔給付金の見直しを実施し経営の自立化に努力してまいりました。

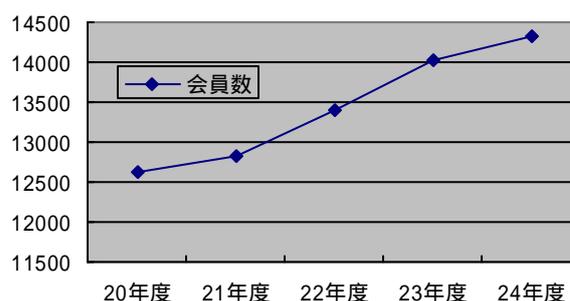
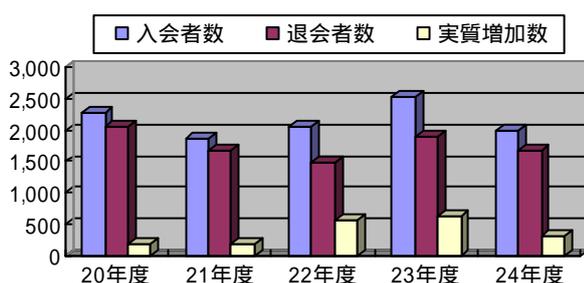
また、市から指定管理を受けているサンスクエア堺の管理運営業務についても、平成 24 年度における総利用件数は 5,986 件、総入場数は 159,164 人、区分稼働率は 40.1%、日数稼働率は 66.6%となっています。

### 2. 会員の状況

区 分	24 年度末	23 年度末	前年度末比較増減
会 員 数	14,334 人	14,032 人	302 人
事業所数	1,434 事業所	1,418 事業所	16 事業所

#### 【過去 5 年間の会員数の推移】

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
年度初	12,424 人	12,628 人	12,824 人	13,401 人	14,032 人
入会者数	2,268 人	1,876 人	2,054 人	2,533 人	1,986 人
退会者数	2,064 人	1,680 人	1,477 人	1,902 人	1,684 人
実質増加数	204 人	196 人	577 人	631 人	302 人
年度末会員数	12,628 人	12,824 人	13,401 人	14,032 人	14,334 人
年度末事業所数	1,223 事業所	1,269 事業所	1,360 事業所	1,418 事業所	1,434 事業所



### 3. 中小企業勤労者等の福利厚生事業

公益目的事業 (公1: 堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)

収益事業 (収1: 広告、事務手数料、公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)

その他事業 (他1: 祝金給付事業及び周年記念事業)

堺市内の中小企業に勤務する勤労者等に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業を行うことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業振興及び地域社会の発展に寄与することを目的とした事業を実施した。

#### (1) 広報事業(公1)

会員への情報提供を行うとともに、未加入事業所に対して加入促進を行った。

##### 【情報提供】

取組	内 容	24年度	23年度
SCKガイド	事業内容及び利用方法を記載した冊子を全会員に配布(4月)	18,000部	16,500部
SCKニュース	イベント等の主催事業、チケットあっ旋などを中心に掲載した会報誌を全会員に配布(10回)	15,200部	14,700部
SCKグルメガイドブック	堺市内、堺市近郊、大阪市内の飲食店を記載した冊子を全会員に配布(4月)	17,500部	16,500部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知	-	-
新会員証	「おおきにnet」「ぼど」と連携した新デザインの会員証を発行(1月)	全会員	-

##### 【加入促進関係】

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動(提案型による勧誘)	通 年
地域推進員による会員勧誘活動	通 年
未加入事業所紹介者への報奨金支給制度	通 年
未加入事業所へのダイレクトメールの送付	随 時
会員拡大月間キャンペーン	9月～11月
サンスクエア講座、サンスクエア堺等でのイベント時のチラシ配布	随時
堺市関係機関へのポスターの掲示	10月～11月
「南海バス」後面ボディ広告(4台)	通 年
堺市財政局公用車(3台)・堺市上下水道局公用車(3台)マグネット広告	通 年
「阪堺電車」(1台)ボディ広告	通 年
「堺商工会議所報」広告掲載	通 年
地域新聞等へ広告掲載	随 時
「堺まつり」バリカ広告(1個)	10月
「堺ブレイザーズ」主催試合 会場内垂れ幕	12月
「堺大魚夜市」、「堺東イルミネーション」への協賛	7/31、12/1～1/6
「FMさかい」PR放送	6/28、9/10

内 容	時 期
関係機関との連携（チラシ封入、メルマガ配信等）	随 時

：拡充

（２）慶弔給付事業（公１・他１）

会員の慶弔給付金として、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給した。平成 24 年度は、経営安定化のため、請求期限の短縮、金額変更も含む大幅な制度見直しを行なったため、件数の約 1 割減及び大幅な支出減となった。

給付の種類	内 容	給付額	24 年度	23 年度
結婚祝金	本人	20,000 円	221 件	284 件
結婚記念祝金	(15 年)	10,000 円	17 件	142 件
	25 年	10,000 円	97 件	87 件
	50 年	10,000 円	7 件	13 件
出産祝金	会員の子が生まれたとき	10,000 円	352 件	392 件
入学祝金	小学校	10,000 円	348 件	363 件
	中学校	10,000 円	421 件	425 件
還暦祝金	本人	5,000 円	154 件	206 件
入院見舞金	10 日～29 日	10,000 円	103 件	99 件
	30 日～49 日	30,000 円	31 件	24 件
	50 日～	50,000 円	29 件	30 件
障害見舞金	1～3 級	90,000 円	9 件	6 件
	4～6 級	45,000 円	9 件	7 件
死亡弔慰金	本人	70,000 円	26 件	24 件
	配偶者	30,000 円	16 件	25 件
	父母 *	10,000 円	213 件	422 件
	子	30,000 円	10 件	6 件
永年在会慰労金	5 年	5,000 円	822 件	778 件
	10 年	5,000 円	511 件	353 件
	20 年	10,000 円	193 件	279 件
合 計			3,589 件	3,965 件

（注）マーカー：給付金額の見直し、括弧：23 年度まで、\*：対象を父母から実父母に変更

（３）生活安定事業（公１）

在職中の生活安定を図るため、「全労済」の各種共済、「全福ネット」の入院保険のあっ旋及び無料法律相談を行った。

内 容		時 期	24 年度	23 年度
全労済	「こくみん共済」の案内	通 年	137 件	106 件
	「マイカー共済」の案内		85 件	82 件
「全福ネット入院あんしん保険」の案内		通 年	19 件	13 件
顧問弁護士による無料法律相談		通 年	30 件	25 件
合 計			271 件	226 件

(4) 健康管理事業(公1)

健康維持を図るため、法定定期健康診断、協会けんぽ一般健診、人間ドック等の補助を行った。

また、会員制スポーツクラブへの法人加入及び健康ウォーキングを実施した。

内 容	開催日	24 年度	23 年度
法定定期健康診断補助(事業所対象)	通年	2,741 人	2,541 人
協会けんぽ一般健診補助(事業所対象)		917 人	962 人
人間ドック・定期健康診断補助(個人対象)*		260 人	296 人
会員制スポーツクラブ(3クラブ)	通年	9,530 人	9,119 人
健康ウォーキング	5/12・10/27	52 人 (2 回)	37 人 (1 回)
健康プログラム(フラフープエクササイズ)	1/25	12 人	21 人
合 計		13,512 人	
		(前年度: 12,976 人)	

(注) 健康ウォーキング・健康プログラムは、毎年事業内容を変更して実施。

\*: 補助額の改定と補助対象の見直し

(5) 余暇活動事業(公1)

余暇活動の充実を図るため、レクリエーション事業の実施や宿泊補助及び指定の映画館、遊園地等の利用料金の割引及び補助を行った。

【主催事業】(毎年事業内容を変更して実施)

内 容	開催日	24 年度	23 年度
第 22 回軟式野球大会	4/22・5/13	10 チーム (142 人)	10 チーム (137 人)
第 49 回ボウリング大会・団体戦	5/25	13 チーム (39 人)	24 チーム (72 人)
幸せ探しバスツアー【6市共催・32人】	5/27	9 人	-
ビジネスマナーセミナー	6/7・6/9	31 人	48 人
岡田浦漁協の地引網と海鮮バーベキュー【7市共催・74人】	7/22	10 人	-
夏休み親子料理教室	7/29	30 人	30 人
ビアパーティ	8/3	87 人	191 人
夏休みファミリーパーティ	8/3	103 人	-
親子豚まん手作り体験	8/25	80 人	-
塩麹&醤油麹づくり教室	8/4	13 人	-
【おおきにnet事業 8/4 17人・9/21 24人】	9/21	6 人	-
海釣り大会【広域共催事業・330人】	11/4	57 人	48 人
第 24 回ソフトボール大会	10/21・ 11/11	12 チーム (164 人)	17 チーム (258 人)
ビーフン料理教室	11/10	22 人	21 人
SCK ファミリーイベント IN ハーベストの丘	11/18	125 人	-
	11/24	118 人	-

内 容	開催日	24 年度	23 年度
わくわくお友達探し&恋活パーティ【広域共済事業・90 人】	12/7	22 人	48 人
うきうき結婚前向きパーティ【広域共済事業・42 人】	12/9	15 人	12 人
美味しい珈琲の淹れ方教室	1/27	37 人	-
バレンタインケーキ教室	2/10	34 人	-
第 7 回ソフトバレーボール大会（サンスクエア堺）	2/17	9 チーム (63 人)	13 チーム (92 人)
サンスクエアフェスティバル ECO・ECO フリーマーケット	3/2・3/3	38 ブース (76 人)	12 ブース (24 人)
事業所紹介ブース IN サンスクエアフェスティバル	3/2・3/3	2 ブース (4 人)	-
合 計		21 事業 1,287 人	
		(前年度：19 事業 1,139 人)	

【チケット方式事業】(毎年事業内容を変更して実施)

内 容	開催日	24 年度	23 年度
ビアガーデンチケット	ハイアット リージェンシー 大阪	6/15～9/9	148 人
	スターゲイトホテル関西エアポート	6/15～9/1	120 人
	楓林閣 阿倍野店	6/1～8/31	277 人
春のグルメフェア ジェフグルメカード	4/3～5/15	944 人	-
冬のグルメフェア ジェフグルメカード	12/3～1/31	1,200 人	-
合 計		3 事業 2,689 人	
		(前年度：3 事業 539 人)	

【推奨旅行事業】

内 容	開催日	参加人数
但馬遅咲き桜&チューリップまつり鑑賞と但馬牛ステーキ御膳	4/21	41 人
豪華越前ミニ会席と第 60 回金沢百万石まつり	6/2	42 人
岡山で桃狩りと瀬戸内の絶景！瀬戸大橋遊覧船	7/29	40 人
夏休み個人旅行 白山スーパー林道と白川郷純和風老舗旅館 粟津温泉法師	7/2～8/31	13 人
味覚の秋 まつたけ・近江牛のすき焼き食べ放題	10/14	40 人
冬の 2 大味覚！若狭のカニふぐ合戦	12/9	78 人
讃岐の金刀比羅宮と讃岐うどんに牟礼港の焼きカキ食べ放題	1/20	41 人
北野天満宮の梅林&東山花灯路観賞と 生八つ橋手作り体験と手作り豆腐御膳ご賞味の旅	3/9	12 人
老舗の名旅館 鳥羽 戸田家に泊まる初詣	12/1～3/31	26 人
合 計		9 事業 333 人
		(前年度：8 事業 260 人)

【利用補助事業】

内 容		開催日	24 年度	23 年度
U S J アカウントクーポン *		通年	885 人	673 人
T D R 特別利用券		通年	472 人	485 人
味めぐり	レストランテ クラブヴィアージュ	9～10 月	78 人	-
	割烹 嶋川	1～2 月	72 人	-
	ホテル・アゴーラ リージェンシー堺「ザ・ループ」	1～3 月	181 人	-
船釣り	「三邦丸」	9～10 月	31 人	52 人
	「幸海丸」	9～10 月	22 人	50 人
合 計		3 事業	1,741 人	
			(前年度：3 事業 1,717 人)	

(注) 味めぐりは、料理内容を変更して実施 \* : 24 年度より 1 会員 2 枚 4 枚に増

【施設利用補助(宿泊補助)】

内 容	24 年度	23 年度
宿泊補助		
旅行社、全国のホテル・旅館等と保養所契約(宿泊補助)		
年度補助(会員)・年度 3 泊まで 1 泊 2,000 円補助 *	1,571 泊	1,326 泊
年度補助(登録家族)・年度 3 泊まで 1 泊 1,000 円補助 *	1,330 泊	1,280 泊
(期間補助)	-	1,083 泊
合 計	2,901 泊	3,689 泊

\* 24 年度より期間補助を見直し、年度補助を 2 泊から 3 泊に増

【施設利用補助(その他)】

内 容	24 年度	23 年度
ゴルフ場利用補助(プレー費補助(2,000 円/1 回)年度 4 回まで)	633 人	552 人
ゴルフ場(16 施設)		
S C K チケット(全会員に配布する施設利用補助券)		
映画館(2 館)	3,203 人	3,207 人
レジャー施設(10 施設)	6,957 人	6,576 人
スーパー銭湯・スパ(10 施設)	28,973 人	28,947 人
味覚狩り(5 施設)	338 人	320 人
プール(4 施設)	11,248 人	9,977 人
チケットあつ旋		
TOHO シネマズ	1,275 人	1,308 人
スポーツ観戦(プロ野球、Jリーグ、Vリーグ他)	831 人	1,203 人
コンサート・観劇	1,207 人	1,110 人
レジャー・文化施設	928 人	1,116 人
チケットぴあ(アフター 5 クラブ)取扱チケット	145 人	165 人
合 計	55,738 人	54,481 人

【施設割引利用】

会員証提示による割引利用

宿泊・旅行・冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連等

【全福ネット 割引協定施設】

全福ネットメンバーズカードの提示や利用券で(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンター契約の宿泊施設やレジャー施設等を優待料金で利用できる。

【(財)大阪労働協会 割引協定施設】

- ・「おおきに net」会員証提示や割引券で(宿泊施設やレジャー施設等を優待料金)
- ・宿泊補助(年度3泊まで1泊につき会員1,500円 家族1,000円)
- ・USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)  
スタジオ・ファンクラブ法人会員登録及びアカウントクーポン(500円分×4枚)
- ・TDR(東京ディズニーリゾート)  
マジックキングダムクラブカードの配布及び特別利用券(500円分×4枚)
- ・百貨店(高島屋、阪神、近鉄、阪急)のお買物優待券の発行。

(6) 自己啓発事業(公1)

会員の能力向上、スキルアップ等のために受講料の一部を補助し、会員の自己啓発活動を支援した。

内 容	利用人数
サンスクエア講座、指定通信講座、指定教育機関の各種講座の受講料補助	29人 (前年度:30人)

(7) 老後生活の安定事業(公1)

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的に国が一部助成する退職金制度「中小企業退職金共済(中退共)」制度への加入あっ旋を行った。また、老後生活に役立つようセカンドライフセミナー等を実施した。

内 容	開催日	利用人数
年金等ライフセミナー	1/26	6人(8人)
中退共セミナー	11/13	9人
中小企業退職金共済(中退共)制度	通 年	34事業所/182人 (30事業所/142人)

括弧は前年度実績

( 8 ) 財産形成事業 ( 公 1 )

会員の計画的な財産づくりを援助するための財形事務代行を行った。

内 容	24 年度	23 年度
一般財形	82 人	83 人
年金財形	19 人	19 人
住宅財形	0 人	1 人
合 計	27 事業所/101 人	29 事業所/103 人

( 9 ) その他補助事業 ( 公 1 )

【サンスクエア堺 利用料金補助制度】

内 容	24 年度	23 年度
研修、サークル等でサンスクエア堺を利用した時、利用料金の一部 ( 基本料金の 20% ) を補助する制度。	38 件	28 件

【他府県等事業所会員特別補助制度】

内 容	24 年度	23 年度
会員事業所で他府県等に営業所等があり、そこに勤務する会員に 1 人 2,000 円相当の補助を事業所に行う制度。	15 事業所/409 人	15 事業所/403 人

【職場レクリエーション補助事業】 新制度として、平成 24 年 10 月から実施

内 容	24 年度
会員が 3 人以上参加する社内行事の実施にあたり、1 会員 1,000 円 ( 年度内 1 回 ) を補助する制度。	17 事業所/427 人

( 10 ) 収益事業 ( 収 1 )

会員の豊かな生活を援助するため、会員事業所等の商品のあっ旋を実施した。

【購買あっ旋】

内 容	24 年度	23 年度
家庭用常備薬を格安価格にてあっ旋 ( 年 3 回 )	2,351 人	2,473 人
会員事業所の商品あっ旋 ( 年 2 回 )	104 人	-
その他の商品あっ旋	454 人	225
合 計	2,909 人	2,698 人

【広告掲載等】

内 容	24 年度	23 年度
S C K ニュース広告	52 件	41 件
S C K ガイドブック広告	16 件	12 件
S C K ニュース発行時チラシ等の封入	21 件	16 件
合 計	89 件	69 件

#### 4. 勤労者等のための施設の管理運営事業

公益目的事業（公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業）

収益事業（収1：広告、事務手数料、公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業）

勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図るとともに、労働組合の健全な発展に資するために設置されている堺市立勤労者総合福祉センター（サンスクエア堺）の指定管理者として、施設の管理運営業務を行った。

##### （1）施設管理運営事業（公1・収1）

勤労者を中心に労働団体、各種団体、法人等による会議や講演、研修等に加え、クラブやサークル等による音楽、教養、文化、スポーツ等の活動の場として施設の貸館業務を行った。また、利用者に安全で快適な施設を提供するとともに、施設価値の維持、向上を図るため、適切な施設の補修や維持管理を行った。

区 分	24 年度	23 年度	前年度比較増減
利用件数	5,986 件	5,969 件	17 件
区分稼働率	40.1%	39.7%	0.4%
日数稼働率	66.6%	65.2%	1.4%

稼働 334 日（午前・午後・夜間の各区分を 1 件とする）

室 名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
多目的ホール	624 席 684m <sup>2</sup>	610 件 (654 件)	62.1% (65.3%)	94.60% (98.2%)	25,243 人 (25,270 人)
料理実習室	37 名 105m <sup>2</sup>	171 件 (143 件)	17.1% (14.3%)	27.5% (23.4%)	2,628 人 (2,314 人)
工芸実習室	37 名 105m <sup>2</sup>	183 件 (195 件)	18.3% (19.5%)	47.8% (49.9%)	3,503 人 (3,558 人)
教養文化室	42 名 109m <sup>2</sup>	315 件 (353 件)	31.7% (35.2%)	66.8% (66.2%)	2,949 人 (3,339 人)
研修室 1	36 名 88m <sup>2</sup>	433 件 (379 件)	43.3% (37.8%)	57.5% (55.9%)	4,772 人 (4,905 人)
研修室 2	42 名 88m <sup>2</sup>	426 件 (441 件)	42.6% (44.0%)	73.1% (74.9%)	9,427 人 (9,940 人)
第 1 会議室	108 名 174m <sup>2</sup>	408 件 (422 件)	40.7% (42.1%)	67.4% (70.4%)	19,359 人 (20,234 人)
第 2 会議室	30 名 111m <sup>2</sup>	329 件 (257 件)	33.3% (25.6%)	62.8% (53.9%)	5,586 人 (4,174 人)
第 3 会議室	27 名 56m <sup>2</sup>	430 件 (471 件)	43.6% (47.0%)	76.1% (77.5%)	6,241 人 (7,251 人)
第 4 会議室	24 名 51m <sup>2</sup>	566 件 (578 件)	56.5% (57.7%)	85.9% (86.8%)	7,373 人 (7,828 人)

室名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
ミーティングルーム1	10名 22m <sup>2</sup>	379件 (346件)	37.8% (34.5%)	64.1% (63.9%)	1,881人 (1,567人)
ミーティングルーム2	12名 20m <sup>2</sup>	359件 (372件)	35.8% (37.1%)	69.2% (70.2%)	2,623人 (3,105人)
ミーティングルーム3	18名 48m <sup>2</sup>	537件 (513件)	53.6% (51.2%)	75.5% (75.6%)	5,598人 (4,971人)
サンスクエアホール	400席 438m <sup>2</sup>	435件 (447件)	44.4% (44.6%)	61.2% (61.1%)	49,176人 (48,928人)
第5会議室 (ギャラリー)	54名 114m <sup>2</sup>	405件 (398件)	40.7% (39.7%)	70.4% (71.1%)	12,805人 (12,034人)
合計		5,986件 (5,969件)	40.1% (39.7%)	66.6% (65.2%)	159,164人 (159,418人)

括弧は前年度実績

### 【利用団体別利用件数】

(付属施設扱いの部屋を含まない場合)

区分	勤労者	労働団体	SCK・雇用推進課	一般	合計
利用件数	1,122件	998件	873件	2,993件	5,986件
利用割合	19%	16%	15%	50%	100%

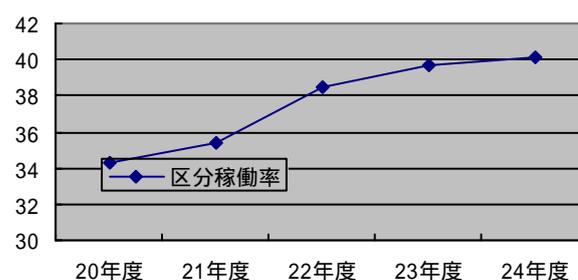
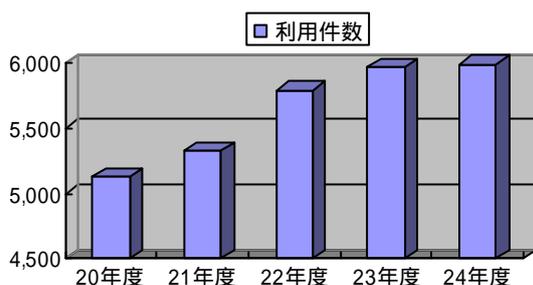
(付属施設扱いの部屋を含む場合)

区分	勤労者	労働団体	SCK・雇用推進課	一般	合計
利用件数	1,142件	1,095件	927件	3,673件	6,837件
利用割合	17%	16%	13%	54%	100%

付属施設扱いの部屋：リハーサル室・控室1・控室2・プレイルーム

### 【過去5年間のサンスクエア堺利用者数の推移】

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用件数	5,127件	5,325件	5,787件	5,969件	5,986件
利用人数	140,035人	150,559人	159,239人	159,418人	159,164人
区分稼働率	34.3%	35.4%	38.5%	39.7%	40.1%
日数稼働率	-	60.1%	63.3%	65.2%	66.6%



(2) サンスクエア講座(公1)

勤労者等の教養文化活動を促進するため、花道、茶道、パソコン等の講座を実施した。  
23年度後期に新設した「バドミントン」講座を含め倍率の高い講座は、定員を見直した。

講座名	定員	前期 (5~9月)	後期 (10~2月)	24年度	23年度
料理	前期・後期各30人	30人	30人	60人	49人
花道	前期・後期各18人	11人	14人	25人	30人
茶道	前期・後期各20人	13人	6人	19人	16人
太極拳	前期・後期各35人	39人	32人	71人	69人
陶芸	前期・後期各20人	18人	19人	37人	37人
英会話	前期・後期各36人	36人	34人	70人	66人
ヨガ	前期・後期各100人	99人	100人	199人	192人
パーソナルカラー	前期20人	20人	-	20人	20人
気功	後期35人	-	23人	23人	17人
バドミントン	前期・後期各24人	28人	30人	58人	23人
園芸	後期20人	-	18人	18人	9人
簿記	後期30人	-	18人	18人	15人
にじいろ歌	前期50人	-	-	-	37人
パソコン	前期80人・後期80人	61人	31人	92人	93人
合計	前期383人/後期448人	355人	355人	710人	673人

(3) サンスクエア堺 お年玉コンサート2013(公1)

勤労者及び市民に音楽ホールとしての「サンスクエアホール」の周知と今後の更なる利用促進のため年初めに優良なコンサートを開催した。

今回で5回目とシリーズ化することで、すでに固定客もつき始めており、市民に愛されるホールづくりの一環になっている。

内容	出演者	開催場所・日時	入場者数
第1部 ・「剣の舞」・「蛇の歌」・「春の声」 ・「薔薇色の乙女の踊り」 ・「レスギンカ」 ・「リトル・シー・ゴングス」 第2部 ・「さらばジャマイカ」 ・「ロック・トラップ」・「口づけ」 ・「カヴァレリア・ルスティカーナ」 ・打楽器アンサンブルのための「獅子神楽」	ナビゲーター：牧村 邦彦 ソプラノ：古瀬 まきを パーカッション：中谷 満 パーカッション：茶屋 克彦 パーカッション：渡辺 友希子 パーカッション：奥田 有紀 ピアニスト：新庄 桃子	サンスクエアホール H25.1.12(土) 14:00開演	328人

\*23年度は、『カンツォーネ名曲選・ハラ「ラ・ボエーム」(ハイライト)』(入場者370人)

出演：ナビゲーター：牧村 邦彦 ソプラノ(ミ)：稲森 慈恵 ソプラノ(レッタ)：古瀬 まきを  
 テノール(ドルフォ)：清原 邦仁 バリトン(マルチエロ)：東 平聞 ピアノ：高崎 三千

(4) サンスクエア フェスティバル(利用者発表会)(公1)

サンスクエア堺で活動が続けているグループ・団体活動の推進及び利用者間のコミュニケーションを高めるため、舞台発表や作品展示、お茶席、フリーマーケットなどを催し、活動の成果を入場者等に披露する発表会を昨年引き続き開催した。

24年度は、初参加された3団体を含め24団体とフリーマーケット20団体の参加があった。

内 容	開催日	入場者数
展示発表・フリーマーケット	H25.3.2(土)~3.3(日)	1,189人
舞台発表・お茶席	H25.3.3(日)	

(5) 共催事業(公1)

優良なコンサートを共催することにより、サンスクエアホール存在をクラシック音楽愛好者に知らしめるとともに、音響的にすぐれたサンスクエアホールの周知、新たな利用者の獲得、リピーターを確保し、稼働率の向上を図るために開催した。

【サンスクエア堺コンサートシリーズ Vol.2】

日本オペラ界を代表する二人の、関西で初めてとなるジョイントコンサートを開催した。

公演名・出演者	開催場所・日時	入場者数
「サンスクエア堺 福井敬・福島明也 ジョイントコンサート」 テノール：福井 敬 バリトン：福島 明也 ピ ア ノ：谷池 重紬子	サンスクエアホール H24.4.14(土) 14:00 開演	358人

【サンスクエア堺コンサートシリーズ Vol.3】

地元を代表し活躍する歌手のオペラコンサートを開催した。

公演名・出演者	開催場所・日時	入場者数
マッキーのおもしろ音楽館 Part2 「家政婦スズキは見た! ~蝶々夫人の日記~」 レダクター：牧村 邦彦 ソプラノ：今井 しづか・脇阪 真寿美 ピアノ：瀧 久美子 ダンス：木村 美和 ドラム：田中 宏昭 ベース：佐々木 善暁	サンスクエアホール H24.10.7(日) 15:00 開演	307人

\* 共催事業は23年度から実施。 23年度は、「ピアノッシモ」  
指揮・レダクター：牧村 邦彦 ピアノ：木村 貴子・関口 康祐 歌(ソプラノ)：東野 亜弥子

## 5 . 役員会等に関する事項

### 【理事会】

開催日	議 案
平成 24 年度 第 1 回理事会（臨時理事会） （平成 24 年 4 月 13 日）	第1号議案 常務理事の選定の件 第2号議案 顧問の選任の件 第3号議案 事務局長の選任の件 第4号議案 事務局の組織及び運営の件
平成 24 年度 第 2 回理事会（通常理事会） （平成 24 年 5 月 29 日）	第5号議案 諸規程の整備の件 第6号議案 平成23年度事業報告の件 第7号議案 平成23年度財務諸表の件 第8号議案 定時評議員会の開催の件
平成 24 年度 第 3 回理事会（通常理事会） （平成 25 年 3 月 8 日）	第9号議案 事業掛金負担者に関する規程の一部改正の件 第10号議案 平成24年度収支補正予算の件 第11号議案 平成25年度事業計画の件 第12号議案 平成25年度収支予算の件 第13号議案 臨時評議員会の開催の件

### 【評議員会】

開催日	議 案
平成 24 年度 第 1 回評議員会（定時評議員会） （平成 24 年 6 月 18 日）	第1号議案 評議員の選任の件 第2号議案 理事の選任の件 第3号議案 平成23年度事業報告の件 第4号議案 平成23年度財務諸表の件
平成 24 年度 第 2 回評議員会（臨時評議員会） （平成 25 年 3 月 18 日）	第5号議案 平成24年度収支補正予算の件 第6号議案 平成25年度事業計画の件 第7号議案 平成25年度収支予算の件

## 6. 経営指標等の推移

(金額単位：千円 以下は四捨五入)

事業年度		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	
主な財務指標	貸借対照表	資産合計	259,736	274,835	267,613	269,803	279,483
		負債合計	45,149	51,287	46,857	125,083	115,818
		(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		正味財産合計	214,587	223,508	220,756	144,720	163,665
	計算正味財産増減財	当期正味財産増減額	△ 23,990	8,921	△ 2,752	△ 76,036	18,945
		当期正味財産増減額 - 項目A ( 1 )	△ 23,990	8,921	△ 2,752	△ 76,036	18,945
	収支計算書	当期収入合計	401,585	386,312	423,054	392,973	507,755
		総収入 ( 2 )	401,585	386,312	423,054	392,973	507,755
		当期支出合計	401,543	380,612	428,693	390,787	494,594
		当期収支差額	42	5,700	△ 5,639	2,186	13,161
次期繰越収支差額		11,683	17,383	10,789	12,976	26,137	
役員等の状況	会員数 (人)	12,628	12,824	13,401	14,032	14,334	
	役員数 (人) ( 3 )	12	13	13	13	12	
	役員報酬総額 ( 4 )	14,174	13,676	8,234	8,511	8,511	
	職員数 (人) ( 5 )	16	15	16	14	15	
	人件費総額 ( 6 )	83,174	86,833	91,215	88,736	91,032	
と引の堺取市	補助金収入	64,320	68,986	71,183	56,997	66,031	
	受託収入	78,633	87,516	79,208	79,220	77,220	
	合計	142,953	156,502	150,391	136,217	143,251	
事業別の状況	広報	事業支出額	15,992	19,457	25,870	20,196	20,429
		給付件数 (件)	4,124	3,651	3,892	3,965	3,589
	慶弔給付	事業支出額	48,714	43,331	46,484	49,117	36,174
		参加・利用延人数 (人)	3,116	3,379	10,902	12,976	13,512
	健康管理	事業収入額 ( 7 )			1,797	1,589	1,278
		事業支出額	6,963	7,056	11,451	11,769	10,539
	余暇他	参加・利用延人数 (人)	61,961	65,096	62,483	62,765	66,161
		事業収入額	24,090	23,154	21,628	19,216	26,785
	収益事業	事業支出額	48,110	50,235	46,703	46,804	46,773
		事業収入額					6,210
	その他	事業支出額					2,028
		収入額	180,576	183,353	188,153	181,908	189,387
	福利厚生事業	支出額	115,220	96,650	103,347	103,467	113,750
		収入合計	204,666	206,507	211,578	202,713	223,660
	施設管理運営事業	支出合計	219,007	197,272	207,985	211,157	209,264
		事業活動収支差額	△ 14,341	9,235	3,593	△ 8,444	14,396
	貸借対照表	貸館使用件数 (件)	5,127	5,325	5,787	5,969	5,986
		講座参加者数 (人)	594	627	560	673	710
		コンサート等参加者数 (人)	338	353	1,231	1,450	2,182
		収入合計	122,686	122,189	125,223	125,744	123,659
支出合計		126,497	120,210	129,402	121,287	121,226	
事業活動収支差額	△ 3,811	1,979	△ 4,179	4,457	2,433		

( 1 ) 項目A = (特別損益項目の資産の増減 + 特別損益取引に係る当期収支差額)

( 2 ) 当期収入合計額 - 借入金収入等 (損益に無関係の項目)

( 3 ) 理事、監事

( 4 ) 役員に支払われる報酬の総額

( 5 ) 役員、短期臨時職員及び人材派遣を除く常勤、非常勤、応職職員等

( 6 ) 役員報酬総額を除く人件費の総額

( 7 ) 平成21年度まで負担金収入として1科目で収入

## 法人の課題と展望

わが国経済は、「アベノミクス」の経済政策により、着実な雇用創出と需要の増大により、国内需要主導で回復が進むと見込まれています。

こうした状況の下で、地域経済を支える重要な存在である中小企業の支援を行う当サービスセンターの役割は一層重要となってきたと思われる。

### < 中小企業勤労者等の福利厚生事業 >

将来の自立化に向け一層の会員拡大が求められており、スケールメリットを活かした福利厚生事業をさらに充実させることが急務となっています。また、会員ニーズに適合した魅力ある事業の拡大をつうじて退会防止を図ることが必要となっています。

そこで平成 25 年度においては、会員拡大の新たな取り組みとして社内親睦会、共済会等から当サービスセンターへの乗り換えを進めるキャンペーンを実施し、大口事業所の会員獲得実現につなげます。また、「おおきに net」や「ぱど」の充実、他市のサービスセンターとの連携を図ることでスケールメリットを活かした会員サービスの提供を展開します。加えて、設立 25 年を迎える節目の年度でもあることから、記念事業の開催や既存事業の充実を図ることで魅力ある福利厚生事業の展開に繋げてまいります。

### < 勤労者等のための施設の管理運営事業 >

施設利用件数が増加し、稼働率が伸びている一方、利用料金や指定管理料などの収入に伸び悩みがみられ、電気・ガスをはじめとする光熱水費の上昇や建築後 20 年をむかえた設備に対する修繕費の増加など、当館の運営をとりまく経営環境はいつそう厳しさを増しつつあります。

このような状況をふまえて、平成 25 年度においては、利用者ニーズの把握とサービスの改善、施設のイメージや認知度の向上、施設予約システムの充実などをすすめるとともに、公募される次期指定管理者への応募を念頭におきながら、施設稼働率の向上や利用料金収入の確保、管理経費の削減による経営収支の安定化、市と連携した計画的な施設・設備の維持・修繕、勤労者等の福祉の増進や市民の雇用の安定に寄与する新たな事業の検討・提案などに取り組んでまいります。

### < 法人運営 >

自立化推進計画についても継続的に取り組むことで安定した経営の実現を図ります。さらに、財政運営については、公益財団法人として、公益目的事業費率 50% 以上を維持すること、収支相償など公益認定基準に適合した健全な運営に引き続き努めます。

## 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。

## 事業報告の内容を補足する重要な事項

該当事項はありません。